

第38回青梅マラソン 大会report

第38回青梅マラソン大会に今年も長井市から大勢の選手団と、目黒市長井市長鈴木議長、フォーラム21会派議員が応援に駆けつけ、15,000人のランナーが日ごろの練習の成果を競った。今年もスターターはミスターが努め、スタート地点を通過する選手の熱い視線に「ガッパッてください」と声援を送っていた。今年は例年になく好天に恵まれ、走っていると熱いくらい、思い思いの目標タイムを目指して奥多摩のコースを駆け抜けた。



世界最高まであと7秒 スポーツ報知新聞より

度肝を抜いた。残り3キロ。「10分を切ったら、1時間39分台が出せる」野口が、さらに大きく腕を振り、さらにストライドを広げた。余力は十分に残っていた。沿道を埋めた約6万人の声援を浴び、両手を広げてフィニッシュ。その瞬間、歓声が、どよめきへと変わった。1時間39分9秒。あと7秒で高低差わずか21.4メートルの平坦なベルリンで高橋がマークした世界記録に並ぶ驚異的な記録。男子を含めても22番目で30キロを駆け抜けた。

1時間39分9秒の日本最高記録で優勝

大食い 高橋尚子に負けず劣らず。マグロには目がない。

家族 両親と兄、姉、弟。

サイズ 150センチ、40キロ。

青梅マラソン大会交流訪問団は以下のメンバーが参加

	<p>目黒市長も参加して選手団との交流会は楽しく進められた。日本ケミコンの計らいで、今年は9回目の交流となる。「大事な交流だ」市長の挨拶での一言に皆聞き入っていた。</p>		<p>鈴木議長は今回初めての参加、そもそも当時鈴木秀昭議長の声掛けで交流がスタートしたのだ。行政と議会が一体となって親企業との関係を磐石なものにしたい、との気持ちだ。</p>
<p>フォーラム21の会派研修で一緒、内谷重治議員、最初訪問したころは来年は自分も走る、と宣言していたものだった、今はむなく過去形と・・・</p>		<p>新しく会派に加入した我妻昇議員、ただいま31歳と最年少議員、若さを多方面でアピール、韓国エテ?もなんのその、来年はぜひ走る議員を披露してもらいたい・・・</p>	



竹内俊夫青梅市長を訪問

ことしもまた、大会当日青梅市長である竹内市長を表敬訪問、目黒市長・鈴木議長、内谷議員、我妻議員遠藤秘書と蒲生光男が訪問した。竹内青梅市長は今年も 10 キロに挑戦とのこと、なんと青梅市助役も同級生で走るといふ。佐藤日本ケミコン前会長も市長・助役と同級生ということだ。青梅市役所のバルコニーはマラソンを見る絶好のスポットだ。



鈴木幹夫ドライバー
今年も貴重な運転手で貢献、超ベテランの優良ドライバーだ。まかせて安心とこのこと。そばうち名人でもある。



高橋恒雄さん(左)
今年も 10 キロに挑戦して、タイムは **1 時間 02 秒**、**50 歳代 649 位**、昨年と比較してどうなのか????
長井鉄人会副会長

那須宗一さん(右)
30 キロの部出場、今年も **2 時間 36 分 46 秒**、**2782 位**、長井市商工観光課長である。蒲生妥当?の悲願を今年も許してしまった???



青木悦巳さん(右)
10 の部に出場した。記録は **160 位**で時間 **52 分 24 秒**、長井走ろう会。いつも明るく、悩みがないみたいでうらやましい感じ・・・。



浅田竹紫さん(左)
長井走ろう会の事務局担当、仲間の信頼が厚い。10 キロの部、**469 位** **1 時間 02 秒**、まずまずの出来映えと、自己評価。



鈴木俊一さん(左)
長井走ろう会、昭和 13 年生まれで今大会出場者最年長、30 キロに出場、**4586 位**、**2 時間 53 分 02 秒**、たいしたものです、

寺島吉昭さん(右)
昔はフルマラソンの山形県記録保持者、昔と今は違う、**10 キロ**で記録 **59 分 45 秒 368 位**だった。



金田文明さん(右)
今年こそは完走、これだけ目標に日ごろ努力?
30 キロの部、**5643 位**記録は **3 時間 3 分 04 秒**で見事完走した。これで完走率 50 パーセント。





赤間敏明さん(左)
 長井走ろう会でほとんど毎日走っている。
30キロ出場4811位2時間55分13秒



竹田則幸さん(左)
 参加者最高タイムで走った。**30キロの部、記録1時間53分43秒総合95位**と活躍。白紹介で2時間をきるといっていたが見事だ!!

伊藤正弘さん(右)
 交流会では2時間をきること目標、見事に達成。**30キロ、1時間59分58秒**でフィニッシュ。反省懇親が今から楽しみと言って岐路に着いた。



がもう光男(左)
30キロの部、3219位で、2時間40分37秒と昨年を下回る。那須宗一君に今年も敗北……。来年こそは雪辱を果たさねば、団長は断腸の思いです。



竹田雅量さん(左)
30キロ出場、記録は1990位2時間29分16秒で終了。まずまずの結果であった。



佐藤桂一さん(左)
 今年は30キロに出たが半分走って、残りは来年とか?
 来年は絶対完走だ、決意は固い。



遠藤健志さん(左)
 市長秘書の激務?で体重がピーク時より20キロも減ったとか?
 今年はいい経験になったのでは?

ケミコンユニフォームで参加

ケミコンのユニフォームを着て参加する。これが礼儀だと思う。「ケミコンがんばれ」は知っていると声援が飛んでくる。日本ケミコンと長井市、切手も切れない強い絆でこれからも結ばれ続くこと事長井市にとっても大事だ。

前日日本ケミコン五反田本社を訪ねて、常盤会長ほか幹部の方に表敬訪問した。今デジタル家電関連で多忙を極めていているという説明にほっとした。



12000人がスタートした30kiloの部、この中には招待選手など有力選手がひしめき合っている。スタート直後青梅市役所付近より。沿道には大勢の観客が出ている。個人個人がマラソンと一体となっている。



青梅市の東青梅駅近くの日本ケミコン本社ビル前での記念撮影。これまでの交流回数は 9 回になるが、初めて参加した平成 8 年第 30 回大会は雪で大会が始めて中止となる。以来これまで選手と応援で 20 名前後の参加者だ。

長井市出身
小杉選手ケミ
コンの主力だ



青梅市役所のバルコニーから、長島終身名誉監督が手を振る。ケミコン女子陸上部の紹介があり、長井市花作町出身の小杉みな選手はいまや陸上部の主役、懇親会で上田取締役の乾杯の発生で懇親会がスタート。午後 5 時帰宅時間まで一時間の懇親会だ。

(がもう光男の過去の記録)

第 38 回大会	平成 16 年 2 月 15 日開催	記録 2 時間 40 分 37 秒	3219 位
第 37 回大会	平成 16 年 2 月 16 日開催	記録 2 時間 39 分 36 秒	2984 位
第 36 回大会	平成 16 年 2 月 17 日開催	記録 2 時間 27 分 06 秒	1963 位
第 35 回大会	平成 13 年 2 月 18 日開催	記録 2 時間 26 分 55 秒	1846 位
第 34 回大会	平成 12 年 2 月 20 日開催	記録 2 時間 34 分 09 秒	3105 位
第 33 回大会	平成 11 年 2 月 21 日開催	記録 2 時間 30 分 31 秒	2822 位
第 32 回大会	平成 10 年 2 月 15 日開催	記録 2 時間 44 分 45 秒	4064 位
第 31 回大会	平成 09 年 2 月 16 日開催	記録 2 時間 24 分 47 秒	2209 位

青梅市長も走った



過去3度市長になる前に、30キロを完走している竹内俊夫市長 = 写真 = は、今回10キロに出場。昨年11月に市長に就任してから多忙のため、練習がほとんどできず「本来、胸がつかなくなるけど、足の方がつりそうだった」それでも、48分29秒で走りきり50歳代で214位に入った。沿道で応援した栄枝（さかえ）夫人は「無事に完走できてよかった」と胸をなでおろした。青梅市役所の野崎慶治助役も10キロに挑戦し472位（50歳代）となった。〈田中さんが解説〉多摩ケーブルネットワークのテレビ中継には、1951年、ボストン・マラソンで日本人として初優勝した田中茂樹さん（68）がゲスト出演した。自らの経験を語りながら、ランナーたちにエールを送った。前日の19日には青梅とボストンの姉妹提携調印式に立会人として出席。「青少年の育成にも役立つようなレースに広がってほしい」と話していた。



〈天国と地獄〉 30キロの時間制限はスタートから3時間30分。犬塚義明さん（71）は足をもつれさせながら、制限時間ぎりぎりゴールに転がり込み「よかったあ！ 幸せ。これで6度目の青梅ですが、全部完走できました」と喜びを爆発させた。逆に、渡辺雅男さん（51）はゴール10メートル前で無念の時間オーバー。「あと1分半で残り100メートルだったから大丈夫だと思った

<http://www.yomiuri.co.jp/hochi/ohme/34th/0220mayor.htm>